

令和 7 年度事業報告及び 収支決算（案）

令和 8 年 6 月 5 日

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議

目 次

1	事業実施概況	1
2	事業実施状況	4
3	令和7年度決算財務諸表	
	令和7年度収支計算書	11
	財産目録	12
4	参考資料	
	監査報告書.....	13

1 事業実施概況

(1) 令和7年度基本方針

令和7年度は、次の基本方針のもと下記の取組を実施した。

- (1) 主食用米の生産意欲が旺盛と思料されるものの、過度な作付による需給緩和を防ぐため、あらゆる機会をとらえて方針作成者、生産者に対し需要に応じた生産・販売の必要性を周知する。
- (2) 制度別・用途別作付け計画に基づき推進する。主に、
 - ・ 備蓄米…県優先枠の確保に取り組むほか、国等と連携しながら主な集荷業者（方針作成者）に対し個別に推進する。
 - ・ 飼料用米…大規模生産者を中心に作付の維持・定着化に向けて、専用多収品種による取り組み拡大を推進する。

(2) 需要に応じた米の生産・販売の推進

ア 令和7年産

- (ア) 令和6年産米の価格が高騰したことに伴い、令和7年産米も高値で推移し、また概算金引き上げや集荷業者による集荷競争の影響もあり、相対取引価格は、比較可能な平成2年以降で過去最高の価格となった。
- (イ) 県推進会議としては、令和7年産主食用米の「生産の目安」を令和6年産実績と同様の56,500haと設定して、産地づくり通信、地域農業再生協議会や方針作成者との個別の意見交換を実施しながら取組の推進を図った。
- (ウ) 主食用米作付面積は、飼料用米や備蓄米からの転換により前年比10,500ha増となる67,000haとなった。
- (エ) 飼料用米は、主食用米への揺り戻しが進んだため、前年比5,528ha減の1,440haと取組が大きく後退した。
- (オ) 備蓄米は、国による買い入れが当面中止とされ、結果的に実施されなかったため、実績は前年比5,558ha減の0haとなった。
- (カ) 加工用米は、浜通り地域において飼料用米からの転換を推進したことにより、前年比518ha増の946haとなった。
- (キ) 新市場開拓用米は、主食用米への転換等により前年比80ha減の98haとなった。
- (ク) 麦・大豆は、畑作物産地形成促進事業や県単事業の活用を働きかけたものの、主食用米への転換等により麦が前年比15ha減の367ha、大豆が前年比124ha減の814haとなった。
- (ケ) 畑地化促進事業を活用し、110haが畑地化された。そばにおける取組が多かった。
- (コ) 原子力被災12市町村においては、営農再開が進み、全水稻が7,243ha（前年比309ha増）、主食用米が5,665ha（前年比2,466ha増）となった。

＜令和7年産制度別・用途別作付状況＞

単位：ha

年 産		6年産	7年産		前年比較	
項 目		実績 ①	計画 ②	実績 ③	実績比 ③－①	計画比 ③－②
主食用米		56,500	56,500	67,000	10,500	10,500
非 主 食 用 米 等	①飼料用米	6,967	7,000	1,440	▲ 5,527	▲ 5,560
	②備蓄米	5,558	5,700	0	▲ 5,558	▲ 5,700
	③加工用米	429	600	946	517	346
	④WCS	1,098	1,100	865	▲ 233	▲ 235
	⑤輸出米等	178	250	98	▲ 80	▲ 152
	⑥米粉用米他	15	50	20	5	▲ 30
全水稻作付面積a		70,800	71,200	70,300	▲ 820	▲ 900

＜令和7年産戦略作物の作付状況＞

単位：ha

年 産		6年産	7年産		前年比較	
項 目		実績 ①	計画 ②	実績 ③	実績比 ③－①	計画比 ③－②
麦		382	368	367	▲ 15	▲ 1
大 豆		939	1,013	814	▲ 125	▲ 199
飼料作物		1,556	1,525	1,524	▲ 32	▲ 1
そ ば		1,567	1,155	1,401	▲ 166	246
なたね		86	86	103	17	17
高収益作物		701	826	808	107	▲ 18

※二毛作を含む

イ 令和8年産

(ア) 令和8年産の主食用米の生産数量（面積）の目安については、生産基盤の状況等から、米の生産量を維持するため、現状の生産面積を維持する必要があるとともに、国が公表した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本方針」における生産量の見通しや本県産米における需要量シェア等を考慮し、令和7年産の作付実績と同じ 67,000 ha（備蓄米 6,300ha を含む）と設定した。

なお、備蓄米については、今後の動向を見ながら対応する必要があるため、主食用米の目安の内数とした。

(イ) 地域農業再生協議会別の主食用米の生産数量（面積）の目安は、原子力被災12市町村の営農再開を加速する観点から、300ha を県で留保したうえで、被災12市町村を除く46市町村に対し令和7年産作付超過面積按分で減算配分して設定した。

(ウ) 令和7年産米の価格動向について、相対取引価格が高水準で推移している一方で、国の試算によると令和8年6月末時点の民間在庫が215～229万ト

ンとなり、適正在庫とされる 180～200 万トンを大幅に超過する見通しであることから、米価が大きく下落することが懸念された。

- (エ) このため、主食用米の需給バランスを保ちながら、食品産業から需要のある加工用米や麦、大豆等の畑作物、収益性の高い園芸作物への作付転換など、需要に応じた生産を引き続き推進する必要があるため、3 月に「産地づくり通信」を発行するなど、需要に応じた米づくりの実施を呼びかけた。
- (オ) また、米をめぐる情勢や県産米の価格動向等について、月 1 回、ホームページにおいて情報発信を行った。
- (カ) 加工用米や新市場開拓用米等は、「コメ新市場開拓等促進事業」の活用を促し、実需と結びついた低コスト栽培を推進した。

制度別、用途別作付計画

単位：ha

年 産 項 目	7年産		8年産計画 (試算値) ③	前年比較	
	計画 ①	実績 ②		計画比 ③－①	実績比 ③－②
主食用米	56,500	67,000	(注) 67,000	-	0
備蓄米	5,700	0	【うち備蓄米販売見込分:6,300】	-	
非主食用米等	SUM(①:⑤)	9,000	3,369	▲ 5,620	11
①飼料用米	7,000	1,440	500	▲ 6,500	▲ 940
②加工用米	600	946	1,500	900	554
③WCS	1,100	865	1,200	100	335
④輸出米等	250	98	150	▲ 100	52
⑤米粉用米他	50	20	30	▲ 20	10
全水稻作付面積a	71,200	70,388	70,380	▲ 820	▲ 8

(注) 令和8年産主食用面積67,000haには「備蓄米販売見込分6,300ha」「営農再開見込分300ha」「酒造好適米500ha」を含む。

<その他戦略作物作付計画>

単位：ha

年 産 項 目	7年産		8年産計画 (試算値) ③	前年比較	
	計画 ①	実績 ②		計画比 ③－①	実績比 ③－②
麦	368	367	489	121	122
大 豆	1,013	804	1,232	219	428
飼料作物	1,525	1,523	1,700	175	177
そ ば	1,155	1,297	1,100	▲ 55	▲ 197
なたね	86	103	87	1	▲ 16
地力増進作物	5	2	5	0	3
高収益作物	826	808	892	66	84
計 b	4,978	4,904	5,505	527	601
水田面積(a+b)	76,178	75,292	75,885	▲ 293	593
畑地化	高収益作物	70	35	70	0
	その他作物	130	75	130	0
	計 c	200	110	200	0
水田面積(a+b+c)	76,378	75,402	76,085	▲ 293	683

(3) コメ新市場開拓等促進事業及び畑作物産地形成促進事業

各地域農業再生協議会から要望のあった当該事業の産地・実需協働プランをとりまとめ、県取組計画書を作成したほか、採択となった地域については実績報告を行った。

令和7年度コメ新市場開拓等促進事業及び畑作物産地形成促進事業の取組実績

品目	地域農業再生協議会数	取組面積 (a)	助成額 (千円)
新市場開拓用米	7	9,639	38,480
加工用米	9	32,689	97,914
米粉用米	1	54	486
大豆 (加工向け)	1	4,055	16,216
高収益作物 (加工・業務用)	2	1,829	7,312

(4) 米の需給及び価格の安定に向けた斑点米カメムシ類臨時特例対策事業

国が実施する補助事業について、予算措置等の観点から、県推進会議が国への補助金交付申請等の業務を行うこととし、第2回総会（書面開催）において、必要な規約、規定の改正を行った。

また、各市町村、地域農業再生協議会、福島県農業共済組合に対し要望調査を実施したが、要望はなかった。

2 事業実施状況

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
4月24日	J A 福島ビル	需要に応じた生産・販売の推進に関する意見交換（福島県） ○令和7年産の需要に応じた生産・販売の推進について ○産地交付金の活用実態について ○意見交換 参集者：東北農政局福島県拠点、県、県推進会議構成員 計24名
5月12日	J A 福島ビル	令和6年度下期内部監査 監査員：2名 出席者：県、中央会 計7名
5月19日	福島県町村会	令和6年度監事監査 監事：2名 出席者：県、中央会 計6名

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
5 月 21 日	J A 福島 ビル	令和 7 年度第 1 回事務局会議 ○令和 6 年度下期内部監査の結果について ○水田農業をめぐる情勢について ○令和 7 年度第 1 回総会の開催及び提出事項について ○令和 6 年度事業報告及び収支決算（案）について ○令和 7 年産飼料作物等の県基準単収の設定（案）について ○令和 7 年産備蓄米における地域農業再生協議会別面積配置にかかる対応の考え方（案）について ○その他 参集者：東北農政局福島県拠点、県、県推進会議構成員 計 11 名
5 月 28 日	相馬市 役所	令和 7 年産米の需要に応じた生産・販売の推進に関する意見交換（相馬市） ○水田農業をめぐる情勢について ○令和 7 年産米の需要に応じた生産・販売の取組について ○その他 参集者：地域農業再生協議会、方針作成者、県、県推進会議事務局 計 13 名
5 月 29 日	郡山市 役所	令和 7 年産米の需要に応じた生産・販売の推進に関する意見交換（郡山市） ○水田農業をめぐる情勢について ○令和 7 年産米の需要に応じた生産・販売の取組について ○その他 参集者：地域農業再生協議会、方針作成者、県、県推進会議事務局 計 14 名
5 月 29 日	喜多方市 役所	令和 7 年産米の需要に応じた生産・販売の推進に関する意見交換（喜多方市） ○水田農業をめぐる情勢について ○令和 7 年産米の需要に応じた生産・販売の取組について ○その他 参集者：地域農業再生協議会、方針作成者、県、県推進会議事務局 計 12 名

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
6 月 2 日	須賀川市役所	令和 7 年産米の需要に応じた生産・販売の推進に関する意見交換（須賀川市） ○水田農業をめぐる情勢について ○令和 7 年産米の需要に応じた生産・販売の取組について ○その他 参集者：地域農業再生協議会、方針作成者、県、県推進会議事務局 計 14 名
6 月 2 日	会津坂下町役場	令和 7 年産米の需要に応じた生産・販売の推進に関する意見交換（会津坂下町） ○水田農業をめぐる情勢について ○令和 7 年産米の需要に応じた生産・販売の取組について ○その他 参集者：地域農業再生協議会、方針作成者、県、県推進会議事務局 計 13 名
6 月 6 日	中町会館	令和 7 年度第 1 回総会 ○報告事項 報告第 1 号 令和 6 年度下期内部監査の結果について 報告第 2 号 水田農業をめぐる情勢について ○議題 議案第 1 号 令和 6 年度事業報告および収支決算（案）について 議案第 2 号 令和 7 年産飼料作物等の県基準単収の設定（案）について 議案第 3 号 令和 7 年産備蓄米における地域農業再生協議会別面積配置にかかる対応の考え方（案）について ○その他 出席者：本人 10 団体、代理 1 団体
8 月 22 日	-	令和 7 年度第 2 回総会（書面開催） 議案第 1 号 令和 7 年度予算の補正（案）について 議案第 2 号 規約・諸規程の一部改正（案）について 出席者（書面議決権行使者）：11 団体
8 月 27 日	-	「米の需給及び価格の安定に向けた斑点米カメムシ類臨時特例対策事業」に係る要望調査実施 結果：要望なし
9 月 22 日	-	各地域農業再生協議会に対し、需要に応じた米生産の取組に係る実態・意向調査（アンケート調査）を実施

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
11 月 11 日	J A 福島ビル	令和 7 年度上期内部監査 監査員：2 名 出席者：県、中央会 4 名
11 月 17 日	J A 福島ビル	令和 7 年度第 2 回事務局会議 ○令和 8 年産に向けた対応の基本的考え方（素案）について ○その他 参集者：東北農政局福島県拠点、県、県推進会議構成員 計 11 名
11 月 28 日	J A 福島ビル（Web 会議）	令和 8 年産米の需要に応じた生産・販売にかかる地域農業再生協議会説明会 ○令和 8 年産に向けた対応の基本的考え方（素案）について ○その他 出席者：地域農業再生協議会、方針作成者、J A、東北農政局福島県拠点、県、県推進会議構成員 計 104 名
12 月 3 日	J A 福島ビル	令和 7 年度第 3 回事務局会議 ○令和 7 年度上期内部監査結果報告について ○米の需給及び価格の安定に向けた斑点米カメムシ類臨時特例対策事業に係る要望調査の結果について ○令和 7 年度第 3 回総会の開催及び提出事項について ○令和 8 年産米の取り組みの基本方針（案）について ○麦・大豆推進方針（案）について ○令和 8 年産米の地域の合理的な単収の設定（案）について ○その他 参集者：東北農政局福島県拠点、県、県推進会議構成員 計 11 名

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
12 月 19 日	ふくしま 中町会館	令和 7 年度第 3 回総会 ○報告事項 報告第 1 号 令和 7 年度上期内部監査結果報告書について 報告第 2 号 米の需給及び価格の安定に向けた斑点米カ メムシ類臨時特例対策事業に係る要望調 査の結果について ○議題 議案第 1 号 令和 8 年産に向けた対応の基本的考え方（ 案）について 議案第 2 号 令和 8 年産米の地域の合理的な単収の設定 （案）について 議案第 3 号 福島県産麦の推進方針（案）及び福島県産 大豆の推進方針（案）について ○その他 出席者：本人 7 団体、代理 3 団体、委任 1 団体
12 月 25 日	J A 福島 ビル（We b 会議）	令和 8 年産米の需要に応じた生産・販売にかかる地域農 業再生協議会説明会 ○令和 8 年産に向けた対応の基本的考え方について ○令和 8 年産米の地域の合理的な単収の設定について ○福島県産麦の推進方針及び福島県産大豆の推進方針に ついて ○その他 出席者：地域農業再生協議会、方針作成者、J A、東北 農政局福島県拠点、県、県推進会議構成員 計 144 名
1 月 22 日	J A 福島 ビル	需要に応じた生産・販売の推進に関する意見交換会（福 島県水田農業産地づくり対策等推進会議） ○東北農政局からの情報提供 ○福島県水田農業産地づくり対策等推進会議からの情報 提供 ○意見交換 出席者：県、県推進会議構成員、東北農政局、東北農政 局福島県拠点 計 16 名
1 月 23 日	－	令和 7 年度第 4 回総会（書面開催） 議案第 1 号 令和 7 年度産地交付金の追加配分の活用（ 案）について 出席者（書面議決権行使者）：11 団体

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
1 月 27 日	J A 福島ビル	令和 7 年度第 4 回事務局会議 ○令和 8 年産米の地域の合理的な単収の設定について ○水田農業をめぐる情勢について ○令和 7 年度第 5 回総会議案等（案）について ○令和 8 年度水田収益力強化ビジョンの考え方及び今後の推進について（案） ○令和 8 年度産地交付金について（案） ○その他 参集者：東北農政局福島県拠点、県、県推進会議構成員 計 13 名
2 月 6 日	ふくしま中町会館	令和 7 年度第 5 回総会 ○報告事項 報告第 1 号 令和 8 年産米の地域の合理的な単収の設定について 報告第 2 号 水田農業をめぐる情勢について ○議題 議案第 1 号 令和 8 年度水田収益力強化ビジョンの考え方及び今後の推進（案）について 議案第 2 号 令和 8 年度産地交付金（案）について ○その他 出席者：本人 4 団体、代理 2 団体、委任 4 団体、欠席 1 団体
2 月 16 日	J A 福島ビル(web 会議)	令和 8 年産米の需要に応じた生産・販売にかかる地域農業再生協議会説明会 ○水田農業をめぐる情勢について ○令和 8 年度水田収益力強化ビジョンの考え方及び今後の推進について ○令和 8 年度産地交付金について ○令和 8 年度水田農業関係予算等について ○その他 出席者：地域農業再生協議会、方針作成者、J A、東北農政局福島県拠点、県、県推進会議構成員 計 124 名
3 月	—	産地づくり通信第 25 号発行

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
3 月 19 日	J A 福島 ビル	令和 7 年度第 5 回事務局会議 ○水田農業をめぐる情勢について ○「畑作物産地形成促進事業」及び「コメ新市場開拓等促進事業」等の取り組み状況等について ○令和 7 年度第 6 回総会議案について ○令和 8 年産米における穀物検定協会食味試験出品銘柄と今後の取組の進め方（たたき台）について ○その他 出席者：東北農政局福島県拠点、県、県推進会議構成員 計 13 名
3 月 26 日	ふくしま 中町会館	令和 7 年度第 6 回総会 ○報告事項 報告第 1 号 水田農業をめぐる情勢について 報告第 2 号 「畑作物産地形成促進事業」及び「コメ新市場開拓等促進事業」の取り組み状況について ○議題 議案第 1 号 令和 8 年度事業計画及び収支予算（案）について 議案第 2 号 令和 8 年度負担金の賦課及び徴収方法（案）について 議案第 3 号 事務経費に係る費用の負担に関する協定書（案）について 議案第 4 号 事務手続き等に関する付帯決議（案）について ○その他 出席者：本人 3 団体、代理 3 団体、委任 5 団体

3 令和7年度収支決算書

令和7年度収支決算書 (令和7年4月1日～令和8年3月31日)

【収入の部】

(単位:円)

科目		予算額 (当初)	予算額 (補正)	決算額	予算対比増減	備 考
大科目	中 科 目	A	A'	B	B - A'	
負担金	負担金	1,800,000	1,800,000	1,800,000	0	県 900,000 中央会 900,000
補助金	水田農業改革支援事業補助金	5,500,000	5,500,000	5,500,000	0	
	米の需給及び価格の安定に向けた斑点米カメムシ類臨時特例対策事業補助金	0	4,000,000	0	▲ 4,000,000	
前年度繰越金	一般管理費繰越金	500,000	500,000	393,777	▲ 106,223	
収 入 合 計 (A)		7,800,000	11,800,000	7,693,777	▲ 4,106,223	

【支出の部】

(単位:円)

科目		予算額 (当初)	予算額 (補正)	決算額	予算対比増減	備 考
大科目	中 科 目	A	A'	B	B - A'	
補助金	米の需給及び価格の安定に向けた斑点米カメムシ類臨時特例対策事業補助金	0	4,000,000	0	▲ 4,000,000	
管理費	一般管理費	7,800,000	7,800,000	7,155,645	▲ 644,355	
支 出 合 計 (B)		7,800,000	11,800,000	7,155,645	▲ 4,644,355	

【差引収支差額】

538,132 円

4 財産目録

財 産 目 録
令和 8 年 3 月 31 日 現 在

(単位：円)

摘 要	金 額		
	内 訳	小 計	合 計
I 資産の部			
1 預金			
① 普通預金	1,708,532		
預金合計		1,708,532	
資産合計			1,708,532
II 負債の部			
1 未払金			
(内訳)			
・ A 4 クリアファイル作成費	544,500		
・ 第 6 回総会会場費	2,200		
・ ホームページ改修費用	242,000		
・ PC機材等購入費用	377,300		
・ 3 月分振込手数料	4,400		
未払金合計		1,170,400	
負債合計			1,170,400
正味財産			538,132

監 査 報 告 書

私たち監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの福島県水田農業産地づくり対策等推進会議の事業の執行を監査しました。

その結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査方法の概要

監事は、事務局から事業の報告を聴取し、重要な書類等の閲覧および財産の状況を調査し、業務の報告を求めました。

また、会計帳簿等の調査を行い、事業報告書、収支決算書および財産目録について精査を加えました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告書は、事業の実施状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、収支決算書の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 財産目録は、記載すべき財産を正しく記載しているものと認めます。

令和8年5月18日

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議

監 事 小 松 信 之



監 事 安 田 清 敏

